

SHARP®

AQUOS

オーディオ

シアターラックシステム

形名

エイ エヌ エイ アール

AN-AR300



ファミリンク機能を使うための かんたん!!ガイド

本書は、設置およびアクオスに連動して動作するファミリンク機能を使うための
接続・設定・操作方法をまとめたガイドです。

ファミリンク機能以外の内容については、取扱説明書をご覧ください。



手順1 設置する

手順2 アクオスやレコーダーと接続する

手順3 アクオスやレコーダーの音声を
本機で聞くように設定する

手順4 アクオスやレコーダーの音声を本機で聞く

最初に
お読みください



ファミリンク機能とは…

- ・本機とファミリンク対応の当社製アクオスやブルーレイディスクレコーダー、ハイビジョンレコーダーなどの機器を接続することで、これらの機器が相互に連携し動作する機能です。
- ・アクオスのリモコン（またはファミリモコン）をアクオスに向けて操作することにより、アクオスの動作に連動して本機の電源「入 / 切」や音量調整、消音、音声切換などを行うことができます。
詳しくは、取扱説明書 29 ページをご覧ください。

ファミリンク対応機種については… シャープホームページまたは当社液晶カラーテレビの総合カタログをご覧ください。

シャープホームページでの確認方法

① アドレスを入力しDVD/BDサポートステーションのページを開く

<http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/index.html>

② 「使い方が分からないときは」の「Q&A情報」をクリックする

■ 使い方が分からないときは



Q&A情報



③ 「「Q&A」ピックアップ情報（よくあるご質問）」の
「AQUOSファミリンクとは? 対応している機種は?」
をクリックする

■ 「Q&A」ピックアップ情報（よくあるご質問）

▶ AQUOSファミリンクとは? 対応している機種は?



故障かな?と思ったら…

- ・本機の電源が入らない
- ・アクオスのリモコンで操作できない
- ・音や映像が出ない

…などのときは、取扱説明書39～40ページをご覧ください。



使い方や修理のご相談など



【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251

受付
時間

月曜～土曜: 9:00～20:00
日曜・祝日: 9:00～17:00
〈年末年始を除く〉

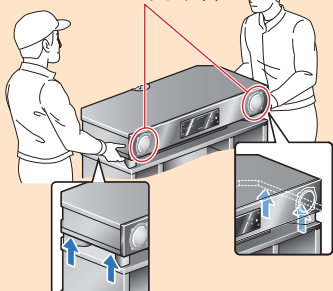
ご質問やメールでのお問い合わせは【サポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/>

手順1

設置する

スピーカーネット部



「持ち運ぶ」ときは…

- 本機は非常に重いので、持ち運びなどの作業は必ず2人以上で行ってください。
- 前面のスピーカーネット部を強く押したり、触らないようにしてください。持ち運ぶときは、天板部下側の↑マークの部分を持ってください。
- 床などにキズをつけないよう十分に気をつけてください。



お知らせ

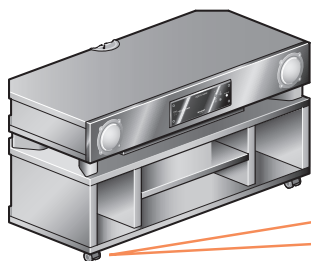
• 本機には、キャスターがついています。

① 本機を部屋に設置する

• テレビやレコーダーなどを設置したり、接続したりするときの作業スペースを確保のうえ、本機を設置してください。



• 指をはさまないように、気をつけて作業を行ってください。



キャスター受皿をキャスター（前側2ヶ所）の下に敷く

キャスターを受皿の溝に合わせる



キャスター受皿（付属品）



本機を部屋のコーナーや壁に寄せて設置する場合には、あらかじめ以下の作業を行ってください。

1. テレビやレコーダーなどと接続するケーブル類を本機に接続しておいてください。
2. テレビやレコーダーなどを設置するために必要なケーブル類や転倒防止用のひもなどを配置しておいてください。本機や接続した機器の電源コードやケーブル類を壁などに挟み込まないようにご注意ください。

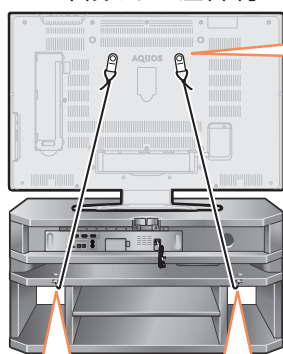
② テレビやレコーダーなどを設置する

本機にテレビを設置する際は本機の中央に載せ、安全のためテレビの転倒防止策の実施をお願いします。

天板耐荷重: 約60kg

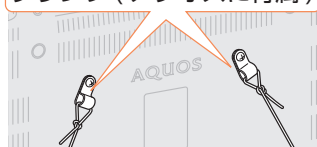
棚板耐荷量: 上段: 約15kg

下段および左右: 約20kg(合計)



テレビ側 アクオスの例

クランプ（アクオスに付属）



• 詳しくはご使用のテレビの取扱説明書をよくご覧のうえ実施ください。

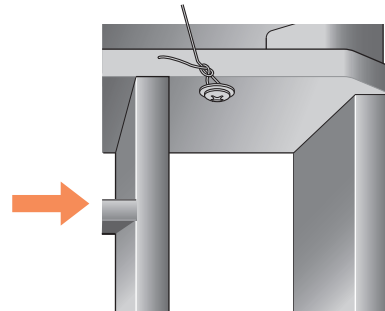
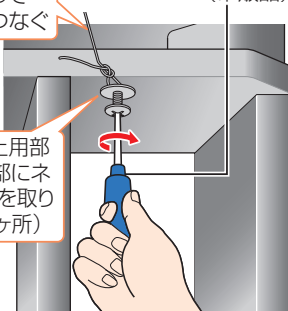
本機側

本機背面の左右収納部上側にテレビ転倒防止用部品（ネジ）取付部が左右2ヶ所あります。この取付部に付属のネジとワッシャーを取り付け、市販の丈夫なひもなどを使って、テレビ本体とつないでください。

ひもなどを使ってテレビ本体とつなぐ

テレビ転倒防止用部品（ネジ）取付部にネジとワッシャーを取り付ける（左右2ヶ所）

プラスドライバー（市販品）



• この転倒防止策は一例で、テレビを前方向に倒れにくくするものです。後方向に対しては効果がありません。

接続するときは、それぞれの機器の電源コードを抜いてから行ってください。
また、それぞれの機器の取扱説明書もよくご覧ください。

HDMIケーブル **付属品** または **市販品**

(約1~2mの市販のHDMI認証品)
ケーブルをお使いください。

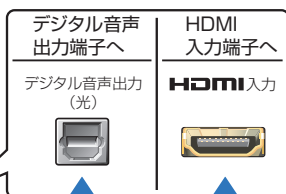
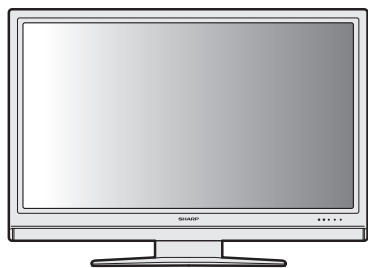


- ・HDMIケーブルや光デジタル音声ケーブルを使用する前に、**保護キャップ**がついている場合は取り外して接続してください。
- ・HDMIケーブルが2本以上必要なときは市販品をお買い求めください。

光デジタル音声ケーブル **付属品**



ファミリンク対応アクオス



光デジタル音声ケーブル
付属品

アクオスの音声を本機で
聞くための接続
ファミリンクのための接続

HDMIケーブル
付属品

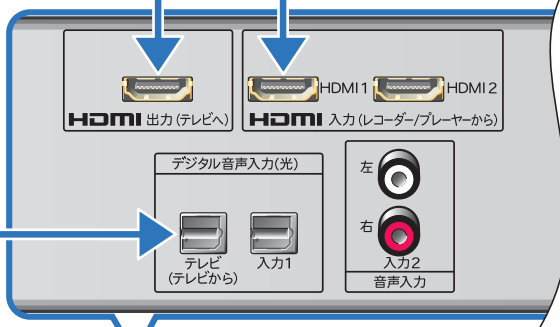
コントロール信号およびレコーダー
の音声をアクオスで聞いたり、
映像をアクオスで見るための接続
ファミリンクのための接続

両方接続する

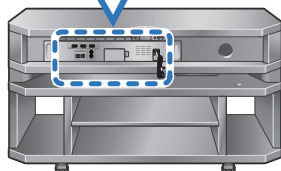
テレビ
端子へ

HDMI出力
端子へ

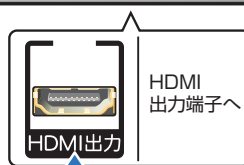
本機背面
アンプ部



本機(背面)



ファミリンク対応 ハイビジョンレコーダー



HDMIケーブル
市販品

コントロール信号およびレコーダー
の音声を本機やアクオスで聞き、
映像をアクオスで見るための接続
ファミリンクのための接続

HDMI1入力
端子へ

電源コード
(約1.5m)



- ・すべての接続が終ってそれぞれの機器の電源プラグを差し込むときは、テレビの電源プラグを最後に差し込んでください。
- ・HDMIケーブルの抜き差しや接続方法を変えた場合は、全ての機器の電源を入れた状態でテレビの電源を入れ直してください。



アクオスのリモコン(例)

- ・アクオスのリモコンは本機の付属品ではありません。
- ・アクオスのリモコンは機種によって仕様が異なります。

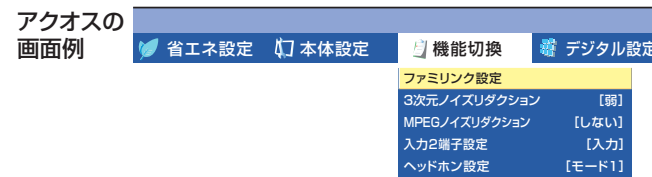
デジタル放送の番組に合わせて 本機のサウンドモードが自動 で切り換わるように設定する

- ・ジャンル情報の詳細につきましては、おもて面 **ジャンル連動設定** をご覧ください。

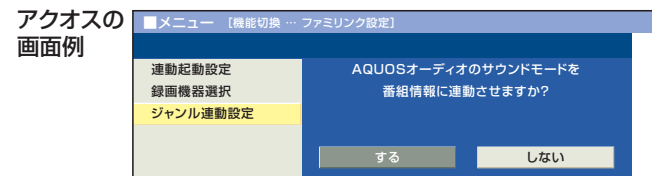
1 **メニュー** を押す

- ・メニュー画面が表示されます。

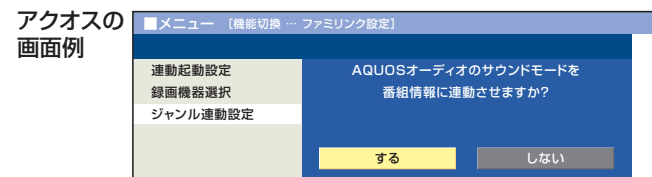
2 **決定** で「機能切換」-「ファミリンク設定」 を選び、**決定** を押す



3 **決定** で「ジャンル連動設定」を 選び、**決定** を押す



4 **決定** で「する」を選び、**決定** を押す



5 **メニュー** を押す

- ・メニュー画面が消えます。

ジャンル連動設定を解除するには…

上記の手順4で「しない」を選び、**決定** を押します。

デジタル放送のサラウンド番組 を臨場感のある音声で聞ける ように設定する

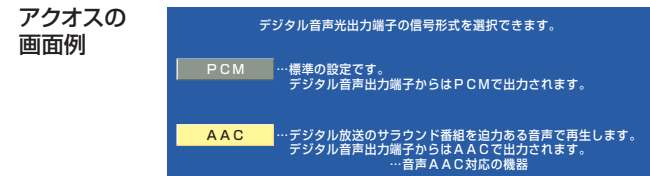
1 **メニュー** を押す

- ・メニュー画面が表示されます。

2 **決定** で「デジタル設定」-「デジタル音声 設定」を選び、**決定** を押す



3 **決定** で「AAC」を選び、**決定** を押す



4 **メニュー** を押す

- ・メニュー画面が消えます。



「PCM」に設定した状態では…

- ・サラウンド番組において十分なサラウンド効果は得られません。
- ・音声多重放送の受信中に、本機のリモコンで音声切換の操作しても音声を切り換えることはできません。
- ・本機から聞こえる音声を切り換えるには、アクオスのリモコンをアクオスに向けて操作します。
- ・このとき、本機の表示部には音声モードの表示はされません。
- ・本機に音声モードの表示をさせるには、「AAC」に設定してください。

アクオスやレコーダーの音声を 本機で聞くように設定する

1 **電源** を押す

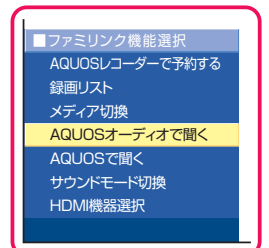
アクオスの「ファミリンク機能選択」画面で「AQUOSオーディオで聞く」の表示ではなく「AQUOSサラウンドで聞く」の表示がでる製品をご使用の場合は、取扱説明書32ページの説明に従って設定してください。

2 リモコンフタ内の **機能選択** を押す

- ・ファミリンク機能選択画面が表示されます。

3 **決定** で「AQUOSオーディオで聞く」を選び、 **決定** を押す

アクオスの
画面例



- ・再度、アクオスで音声を聞く場合は「AQUOSで聞く」を選んで、**決定** を押してください。

4 リモコンフタ内の **機能選択** を押す

- ・ファミリンク機能選択画面が消えます。
- ・選択画面が消えているときに押すと、選択画面が表示されますので、もう一度押して選択画面を消してください。

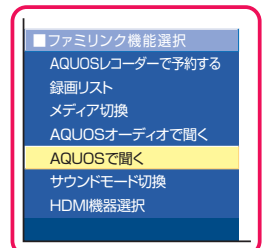


- ・ファミリンク動作時(「AQUOSオーディオで聞く」モードの時)は、アクオスと本機の両方から同時に音を出すことはできません。

アクオスから音声を聞くように戻すには…

上記の手順3で「AQUOSで聞く」を選び、**決定** を押します。

アクオスの
画面例

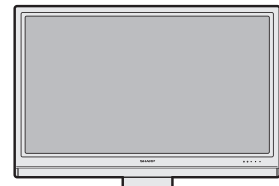


- ・再度、本機で音声を聞く場合は「AQUOSオーディオで聞く」を選んで、**決定** を押してください。



- ・本機は消音モード状態になります。

ファミリンク機能を使って アクオスやレコーダーの音声を本機で聞く (アクオスのリモコンを使います)



アクオスに向けて
操作します。



- ・アクオスのリモコンは本機の付属品ではありません。
- ・アクオスのリモコンは機種によって仕様が異なります。

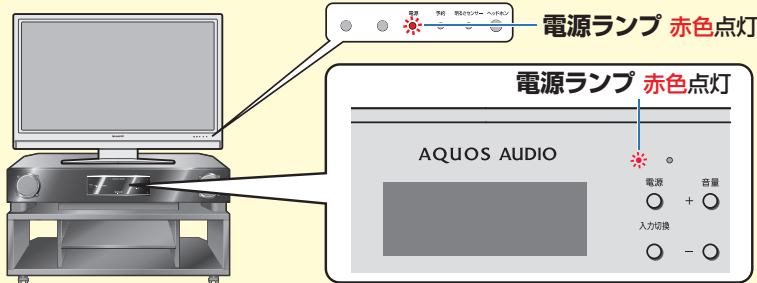


- お知恵**
- ・入力1、入力2、モバイルオーディオに接続した他の機器の音声を聞きたいときは、本機の「入力切替」ボタンで聞きたい機器の入力を選んでください。本機の電源「入/切」や音量調整、消音などはアクオスに連動し操作できます。
 - ・他の機器の音声を聞いていた状態で電源を切り、アクオスの電源を入れるとアクオスに連動し入力が切り換わります。
 - ・HDMI 1やHDMI 2に接続したファミリンク対応レコーダーを再生すると、本機とアクオスの入力がレコーダー側に自動で切り換わります。(録画リストやスタートメニュー、番組表などの操作でも自動で切り換わります。)
 - ・本機にファミリンク対応レコーダーを2台接続している場合、後から再生などをしたレコーダーに自動で切り換わります。
 - ・本機のHDMI 1とHDMI 2の両方に接続したファミリンク対応レコーダーをアクオスのリモコンを使って切り換えるには、アクオスのファミリンク機能選択メニューの「HDMI機器選択」を選んで、「決定」を押してください。「決定」を押すたびに、接続されている機器を順次切り換えていきます。製品によっては、ファミリンク機能選択メニューに「HDMI機器選択」が表示されないものがあります。その場合は、本機のリモコンの「HDMI 1」または「HDMI 2」ボタンを押して入力を切り換えてください。

聞き終えたら

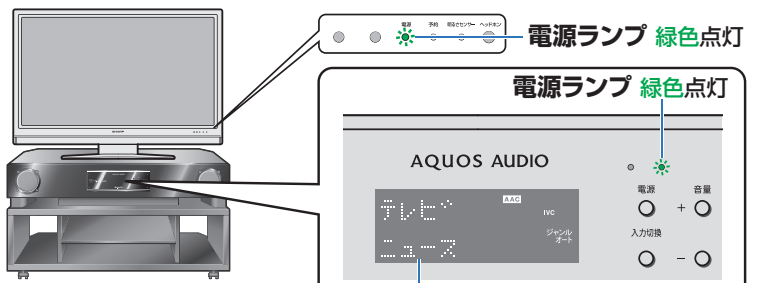
電源
を押して、電源を切る

- ・アクオスに連動して本機の電源も自動で切れます。

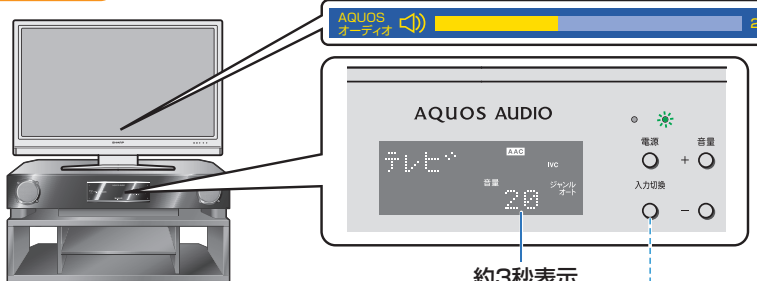


アクオスの音声を本機で聞く

- 電源
を押す
 - ・アクオスに連動して本機の電源が自動で入ります。
 - ・本機の入力切替が自動で「テレビ」になります。
 - ・デジタル放送などのジャンル情報があるテレビ番組を本機で聞いているとき、番組に合ったサウンドモードに自動的に切り換わります。(うら面「手順3」の「ジャンル連動設定」を「する」に設定している場合)



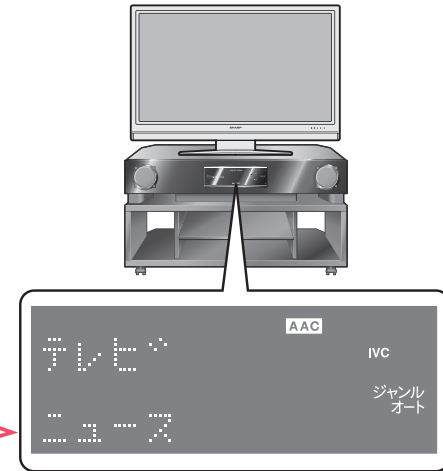
- 音量
を押して、音量を調整する
 - ・大きくなる
 - ・小さくなる
 - ・アクオスと本機に音量レベルが表示されます。



デジタル放送のテレビ番組ジャンル情報

デジタル放送などのジャンル情報があるテレビ番組を本機で聞いているとき、番組に合ったサウンドモードに自動的に切り換わります。(設定方法については、うら面「手順3」の「ジャンル連動設定」をご覧ください。)

ジャンル情報がある番組 (デジタル放送など)		
ジャンル情報 (電子番組表)	放送の信号	サウンドモード
情報/ワイドショー/ドラマ/バラエティ/ドキュメンタリー/趣味/教育/福祉	ステレオ/マルチチャンネル	スタンダード*
映画	ステレオ/マルチチャンネル	シネマ
ニュース/報道	ステレオ/マルチチャンネル	ニュース
スポーツ	ステレオ/マルチチャンネル	スポーツ
音楽/劇場/公演	ステレオ/マルチチャンネル	ミュージック
アニメ/特撮	ステレオ	スタンダード*
ジャンル情報が認識できない場合		
地上アナログ放送やDVDソフトなど	ステレオの場合は、ワイド感拡張、マルチチャンネルの場合は、ドルビーバーチャルスピーカーに設定されています。お好みのサウンドモードでお聞きになりたいときは、手動で切り換えてください。	

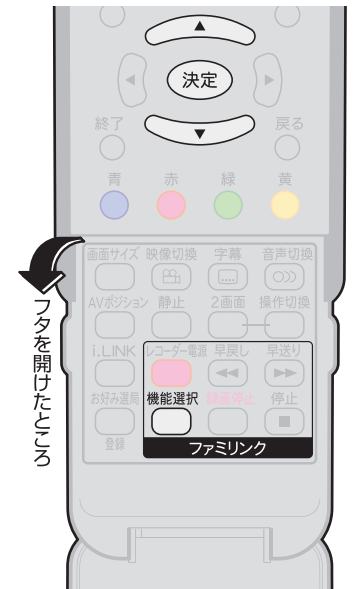


* デジタル放送でもジャンル情報がない場合は、サウンドモードがスタンダードになります。

- ・サウンドモードが切り換わる時、一瞬音声が途切れます。

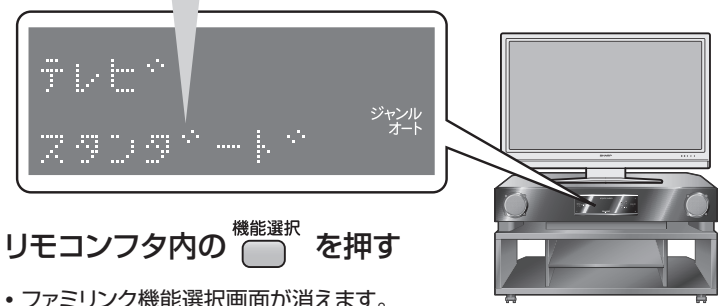
サウンドモードを手動で切り換えるには...

アクオスのリモコン (例)



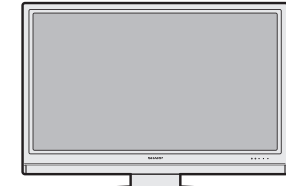
- リモコンフタ内の機能選択
を押す
 - ・ファミリンク機能選択画面が表示されます。
- で「サウンドモード切替」を選び、決定
を押す
 - ・決定
を押すたびに次の順に切り換わります。

スタンダード→シネマ→ニュース→ミュージック→ジャズ
ナイト→スポーツ→ライブ→カヨウキョク→ロック→クラシック



- リモコンフタ内の機能選択
を押す
 - ・ファミリンク機能選択画面が消えます。

アクオスの画面例
■ファミリンク機能選択
AQUOSレコーダーで予約する
録画リスト
メディア切替
AQUOSオーディオで聞く
AQUOSで聞く
サウンドモード切替
HDMI機器選択

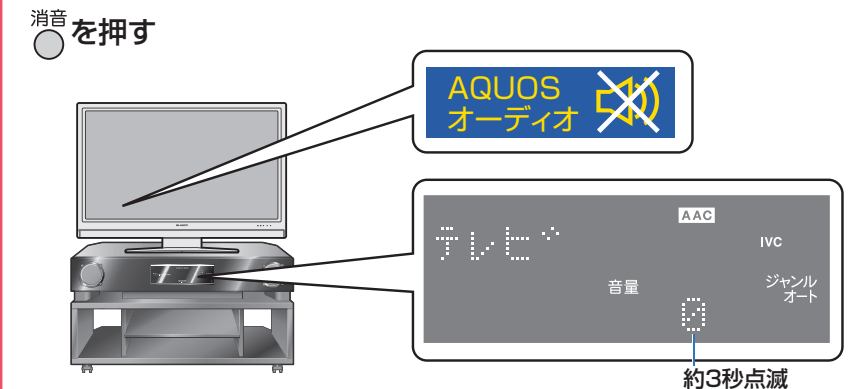


アクオスに向けて
操作します。



アクオスのリモコン (例)

一時的に音を消すには (消音モード)



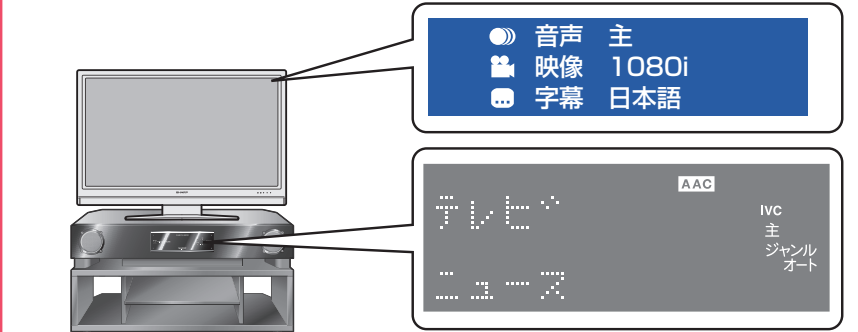
消音モードを解除するには
・もう一度、消音
を押す または +
を押す。



- アクオスと本機の両方から音を出したい場合は...
- ・アクオスから音が出ている状態で、本機のリモコンを本機に向けて「消音」ボタンを押してください。一時的に本機の消音モード状態が解除され、アクオスと本機の両方から音が出ます。(電源の「入」や音量調整、入力切替などのファミリンクによる連動動作はしくなくなります。)

音声多重放送の音声を切り換えるには

リモコンフタ内の音声切替
を押す



音声切替
を押すたびに次の順に切り換わります。
主 (主音声) → 副 (副音声)
主 / 副 (主音声+副音声)



- レコーダーの音声多重放送を聞くときは...
- ・レコーダーに付属のリモコンをレコーダーに向けて「音声切替」の操作をしてください。(レコーダーのデジタル音声出力の設定が「AAC」のときは切り換わらないことがあります。その場合は、レコーダーのデジタル音声出力の設定を「PCM」にしてください。)
 - ・レコーダーのデジタル音声出力の設定が「AAC」の場合は、本機のリモコンを本機に向けて「音声切替」の操作をしても同様に切り換えできます。